

生成AIの実証について

1 概要

デジタル技術を活用し業務効率化や利便性向上を図ることで、行政デジタル・トランスフォーメーションの取組みを促進するため、日本電気株式会社（NEC）と共同で行政分野に特化した生成AIを活用し、その効果を確認する実証実験を行います。

本実証を通じ、自治体業務における生成AIの効果を検証し、今後の市の行政DX推進に活かしていきます。

2 取組内容

会計事務など庁内業務に関する既存の例規やマニュアル、Q&Aなどを学習した生成AIが、各部署の職員からの当該業務に係る問い合わせに対して回答するもので、回答内容の正確性や有用性などを実証します。（実証期間：令和6年12月～令和7年2月）

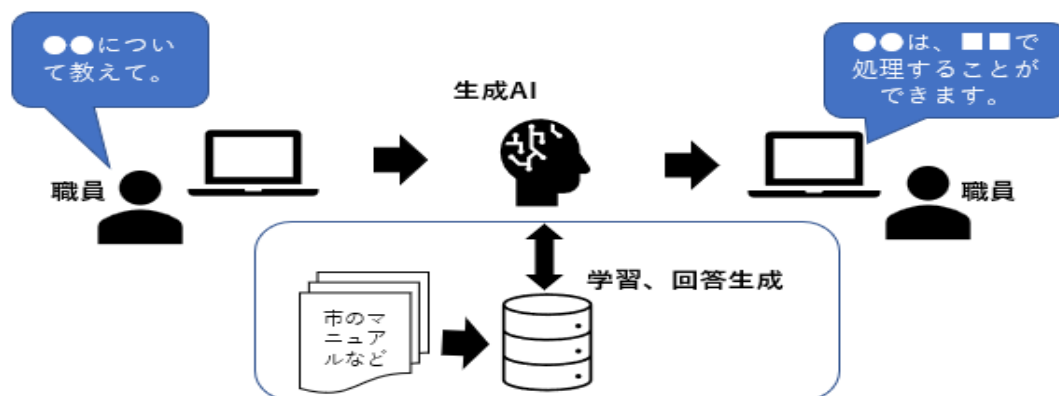
■対象となる業務

課名	業務	内容（想定）
会計課	会計事務に関する問い合わせ対応	・支払いや請求に関すること など
職員課	福利厚生に関する問い合わせ対応	・休暇に関すること など
情報企画課	情報システムに関する問い合わせ対応	・テレワーク、メールの設定方法 など

■行政分野に特化した生成AIに期待される効果（想定）

・生成AIの導入は、問い合わせ対応に要する事務負担の軽減が見込まれ、一方で、問い合わせを行う職員は、時間や相手を気にせず問い合わせが出来ることにより、業務の効率化が期待できます。更には、問い合わせ対応に要していた時間を他の業務へ振り分けるなど、人的リソースの最適化についても期待が持てます。

【利用イメージ】



【担当】総務部情報企画課
課長 吉田 央
電話 019-626-7514